

参考様式第1及び参考様式第2の別添3

漁業集落復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	◆ C 5 - 6 - 1	事業名	(3)住民合意形成促進事業
事業概要	<p>【基幹事業との関連性】 東日本大震災からの釜石市復興の大きな柱である「魚のまち釜石の再生」が早期かつ有効な成果を発揮していくため、新浜町地区を対象地域とした漁業集落防災機能強化事業の促進に必要な地域住民の合意形成を図り、かつ新浜町地区を含む釜石漁港域を水産業復興拠点ゾーンとする釜石市水産業の復興指針とも連携した取組指針を住民との合意形成を図りながら策定していく。釜石市の基幹産業である水産業の復興と、背後地域の暮らしとの共生、バランスを維持した釜石モデルの水産業復興方針について検証していく。</p>		
<p>【事業内容】</p> <p>1 事業名 釜石水産業復興拠点「グランドデザイン」策定委託業務</p> <p>2 業務内容 (1) 「魚のまち」釜石再生の基本方針の整理 (2) 水産経済活性化ゾーンの合理的運営・配置方針の整理 (3) 「釜石モデル」検証と「復興拠点のあり方」 (4) 背後集落と産業復興の共生（産業とくらしの共生） (5) 地域内の合意形成、機運醸成のための「魚のまち」懇談会の開催、立ち上げ検討</p> <p>《合意形成・機運醸成に向けた主要な課題・論点として》 論点①：釜石らしさとは （連綿と続く三陸海岸、三陸水産業における釜石漁業、食、都市魅力とは？） 論点②：核となる市場運営体制の強化の模索 論点③：外来漁船誘致と市内生産との調整可能な体制づくり 論点④：魚のまちの意味 ・漁協、漁村活性化との連携、相互補完 ・釜石の魚、漁業文化のイメージの発掘、発信 ・漁業文化、市場背後の魚河岸地区のアイデンティティの発見と反映 論点⑤：基盤整備との整合性 ・広域道路交通、行政商業機能配置との整合 ・漁港原形復旧、防潮堤整備との整合 ・区画整理、市全体復興計画との整合 ・背後の伝統的漁村集落環境との整合</p> <p>3 業務場所 釜石漁港域（釜石市浜町～釜石市新浜町地域）</p> <p>4 事業費（交付金額） 4,800,000円（3,840,000円）</p> <p>5 業務期間 平成26年5月12日～平成27年3月31日</p>			

※ この様式は、原則として、参考様式第1の別添2に記載した細要素事業名ごとに作成し、概要を示す図面を添付してください。